

TDnetの概要

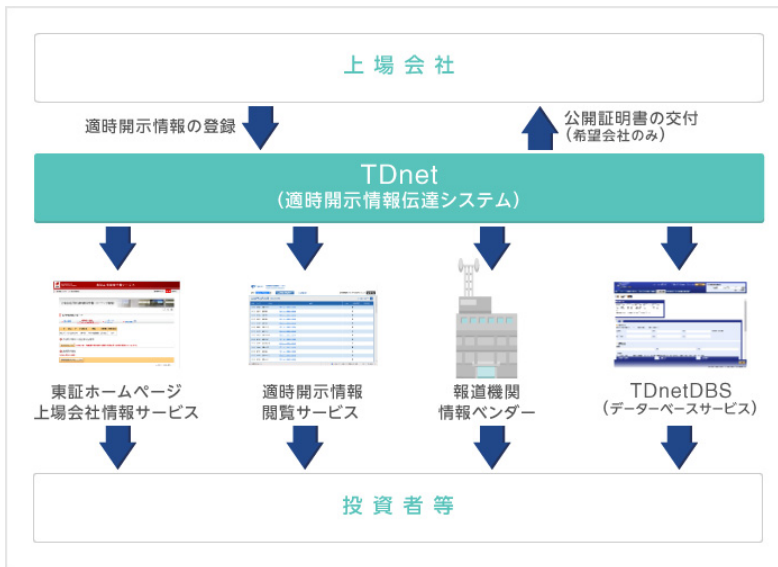
TDnet（Timely Disclosure network）は、より公平・迅速かつ広範な適時開示を実現するために、上場会社が行う適時開示に関する一連のプロセス、すなわち東京証券取引所（以下「東証」という）への事前説明（開示内容の説明）、報道機関への開示（記者クラブや報道機関の本社の端末への開示資料の伝送）、ファイリング（開示資料のデータベース化）、公衆縦覧（開示資料の適時開示情報閲覧サービスへの掲載）を総合的に電子化したシステムです。

上場会社は、有価証券上場規程に基づき会社情報の開示を行う場合は、必ずTDnetを利用することが義務づけられています。また、任意で会社情報を開示する場合においても、投資者への情報の周知性に配慮し、できるだけTDnetにより開示をお願いしています。

適時開示情報閲覧サービス等への開示資料の掲載

適時開示情報閲覧サービスは、TDnetを通じて開示した会社情報について、インサイダー取引規制上の公表措置に係る法令要件を充足することができるよう、東証が構築したインターネットサイトです。TDnetを通して会社情報が開示されると、TDnet開示時刻（報道機関への公開時刻）と同時に本サービスにも同一の会社情報が公衆の縦覧に供されます。会社情報が本サービスに掲載された時点で法令上の重要事実及び公開買付け等事実（金融商品取引法第27条の22の2第1項に規定する公開買付けに係るものに限る。）に係る公表措置は完了することとなります。

TDnetを通じて公開された資料は、開示日を含めて31日分（土・日・祝日含む。）を東証のウェブサイト（適時開示情報閲覧サービス）で閲覧できます（開示と同時に閲覧が可能）。また、過去5年分の決算に関する情報、過去1年分の決定事実・発生事実に関する情報等についても東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）で閲覧できます。なお、過去5年分の開示データすべてについても、有料のデータベースサービス（TDnetデータベースサービス）を利用することで縦覧可能です。



「適時開示情報閲覧サービス」等は、こちらからご覧いただけます。

- 適時開示情報閲覧サービス
- 東証上場会社情報サービス
- TDnetデータベースサービス（有料）

サービスの概要

適時開示情報閲覧サービスの概要は、以下のとおりです。

掲載場所

東京証券取引所及びTDnetに参加している証券取引所等のウェブサイトからのアクセスが可能です。

掲載内容

TDnetを通じて開示した適時開示情報、開示日時、上場取引所、会社コード、会社名及び表題を掲載します。

掲載のタイミング

TDnetの開示時間に適時開示情報閲覧サービスに掲載します。

公表措置

会社情報が適時開示情報閲覧サービスに掲載された時点で法令上の重要事実及び公開買付け等事実（金融商品取引法第27条の22の2第1項に規定する公開買付けに係るものに限る。）に係る公表措置は完了することとなります。

掲載期間

開示日を含めて31日分（土・日・祝日含む）の情報を掲載します。